

複合型防草マット

NETIS登録商品
HK-10006-VR
(掲載期間終了技術)

マルチマット

施工要領



北陵 G R C 工業株式会社

本社 〒066-0077 北海道千歳市上長都1125番-2
TEL 0123-24-1171 FAX 0123-24-1191

マルチマットの特徴

1. あらゆる地面形状に対応

小平板が相互に関係なく、隙間（クリアランス）を保持して固定されていますので優れた屈撓性を有しております。

曲面（凸面、凹面）を持つ法面にも容易に適応でき、現場での切断が容易なので構造物との取合い部分でも、自由な設計が可能となります。

施工した後で地盤変位のある現地に対して地盤形状に自然になじんで密着被覆を持続しますから、長時間にわたって土壌表面を保護し続けます。

2. 優れた施工性

マルチマットは非常に軽量のため手作業で取り回しが可能で、重機等を使用すること無く人力施工が容易に行えます。

また小平板が防草シートに規則正しく配列されているため現場加工性にも優れています。

3. 侵食防止効果

防草シートと高強度小平板の相乗効果により、雨水などによる侵食に対し優れた防止効果を発揮します。

更に防草シートは、施設面に均一な透水性に加え長期の使用でも目詰まりが無いため吸出し防止効果を持続します。





マルチマット

ポリプロピレン製不織布の防草シートとGRC製小平板(タイルピース)を一体化したマットです。

GRC:セメントモルタルを耐アルカリ性ガラス繊維で補強したガラス繊維強化セメントのことです。

形状・規格

997×997×6/枚・11.5kg/m²

1㎡当りに47mm角のGRC製小平板を400個接着していますので、通常の防草シートよりも耐久性に優れ、パネル状の防草資材より施工性が良く、屈撓性に優れています。

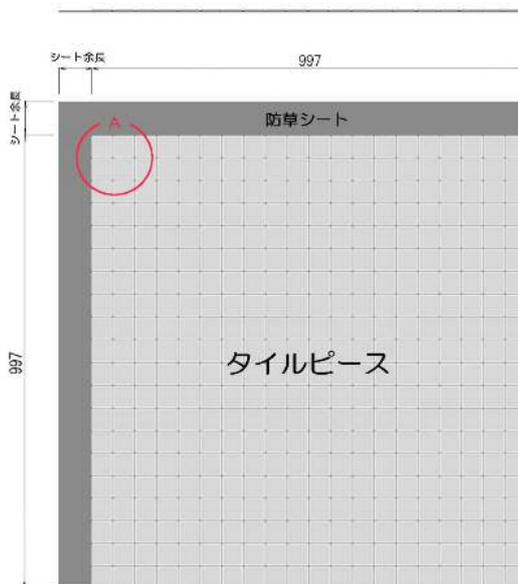
形状・規格

シート余長が二辺にある「L字型」(標準タイプ)とシート余長が三辺にある「コの字型」の二種類があり、使用箇所により使い分けます。

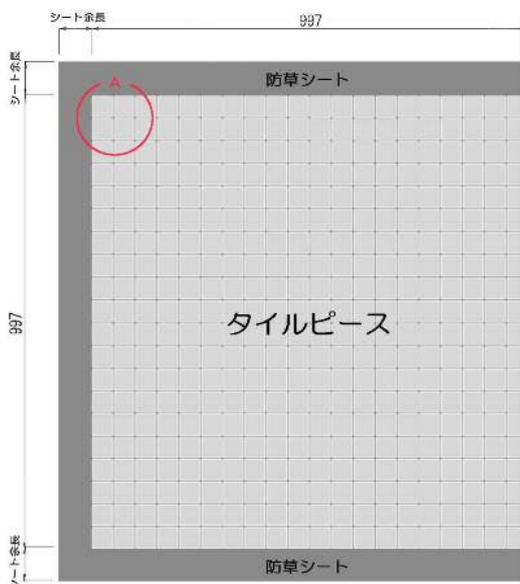
シート余長には**防水性超強力両面テープ**が貼付してあります。

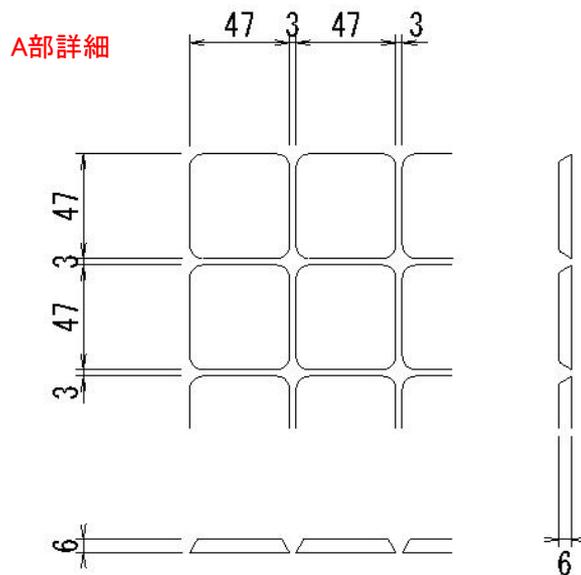
北陵ジー・アール・シー工業株式会社

L字型



コの字型





小平板(タイルピース)部詳細

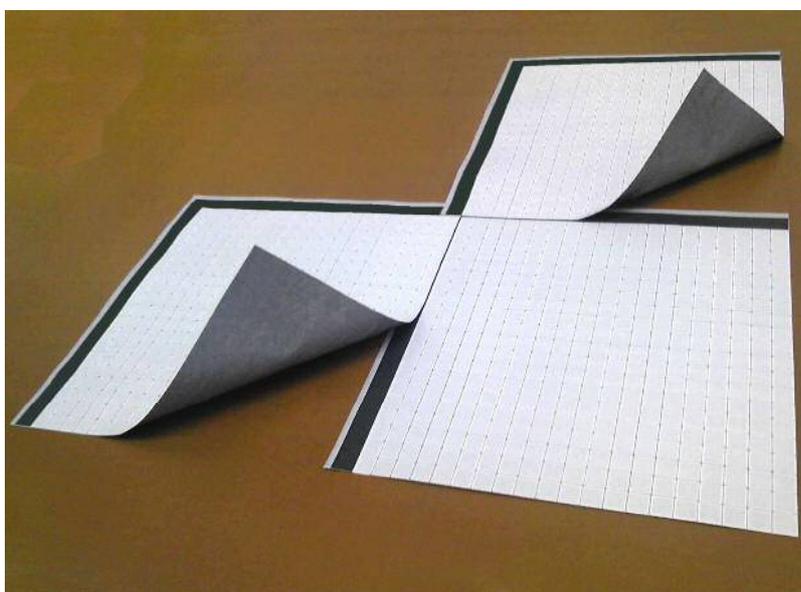
ポリプロピレン製不織布の防草シートに、47mm角のGRC製小平板(タイルピース)を、1㎡当り400個接着してあります。

※接着剤は使用していません。



マルチマット

屈撓性に優れています。



マルチマット

マットが重なるシート余長に防水性超強力両面テープが貼付してあります。(工場で貼付)

マット布設後、重ね合わせ部に目地コーキングを施工します。

マルチマット施工例

施工箇所のボサ等を取り除き
所定の勾配、寸法に仕上げま
す。



一枚目のマルチマットを法頭側
より敷設します。(現場によっては
法尻側から施工します。)



左現場の天端には既設の舗装
があり、L字型のマルチマットと
舗装部の隙間には、後でコーキ
ングを施工します。



マルチマット施工例

二枚目のマルチマットを、一枚目のマルチマットのシート余長に被せるように敷設します。



一枚目のマルチマットのシート余長に貼付してある防水性超強力両面テープの養生紙を剥がします。



マルチマット施工例

一枚目のマルチマットのシート
余長に貼付してある防水性超
強力両面テープの養生紙を剥
がし、二枚目のマルチマットと
接着します。



一枚目と二枚目のマルチマット
のシート余長が重なる所に、
マルチセットピンを打ち込みま
す。





マルチマット施工例

上記の作業を繰り返します。



二段目のマルチマットを敷設。

(L字型を使用)



一段目のマルチマットのシート
余長に貼付してある防水性超
強力両面テープの養生紙を剥
がし、二段目のマルチマットと
接着します。



マルチマット施工要領

二段目以降、シート余長が三枚重なる部分があるので、ハサミで一番上のシートの重なり部分をカットします。

(カットするのが好ましい。)



シートを切り取った部分に防水性超強力両面テープを貼付します。

マルチマット施工例



隣のマルチマットを敷設したら
シート余長が重なる所に、マル
チセットピンを打ち込みます。



定尺寸法のマルチマットが敷
設できない狭い箇所は、マル
チマットを切断して使用します。

切断するマルチマットの下にコ
ンパネや木製パレットを置きベ
ビーサンダーで切断します。



上の段のマルチマットのシート
余長に貼付してある防水性超
強力両面テープの養生紙を剥
がし、切断したマルチマットと
接着します。



ジョイントテープ使用例



勾配が変わるところや、法長
や延長合わせでマルチマット
を切断すると、シート余長が無
くなる部分が出てきます。
そのようなところにはジョイン
トテープを使用します。



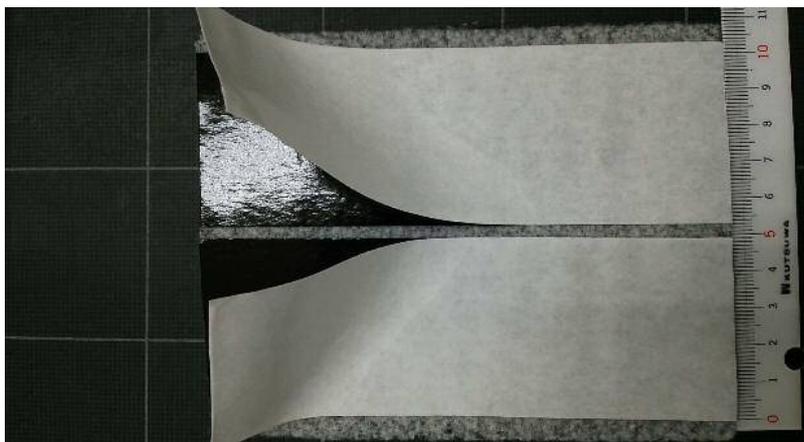
ジョイントテープ

マルチマットに使用しているも
のと同じ材質の一枚のシートに
二枚の超強力両面テープを並
列に貼付してあります。

(標準品寸法W110mm×L1150mm)

ジョイントテープは、シートと超強
力防水テープを使用して、現場
で製作することも可能です。

ジョイントテープ



マルチマットに使用しているものと同じ材質の一枚のシートに二枚の超強力両面テープを並列に貼付してあります。

養生紙を剥がして使用します。

(標準品寸法W110mm×L1150mm)

ジョイントテープ使用例



ジョイントテープの養生紙を一行分だけ剥がし、マルチマット切断部裏面に貼付します。





ジョイントテープ使用例

マルチマットにジョイントテープ
貼り付け完了。



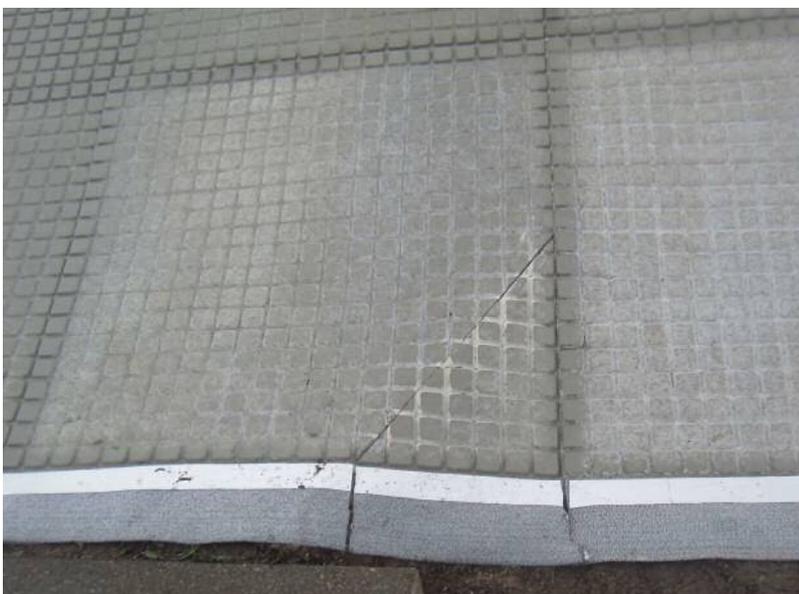
もう一列の養生紙を剥がします。





ジョイントテープ使用例

切断したマルチマットを接着し
ます。



後に接合部に目地コーキング
を施工します。

写真 3



端部・天端・法尻の処理

溝を掘りシート余長をマルチ
セットピンで固定した後、埋め
戻します。(めくれ防止)



マルチセットピンで固定します。





天端部の処理(その他の事例)

天端側のシート余長を、現場打ちコンクリートで押さえた事例。



天端部の処理(その他の事例)

天端部のシート余長を、アスファルトで押さえた事例。



天端部の処理(その他の事例)

舗装工事が先行する場合、予めアスファルトでシートを10cm程度押さえて舗装し、その舗装から20cm程度シートを出した事例。

マルチマット施工時、このシートに超強力両面テープを貼りマルチマットと接着する。



天端部の処理(その他の事例)

舗装工事が先行する場合、予めアスファルトでシートを10cm程度押さえて舗装し、その舗装から20cm程度シートを出した事例。

マルチマット施工時、このシートに超強力両面テープを貼りマルチマットと接着する。



マルチマット施工時、このシートに超強力両面テープを貼付し、マルチマットと接着する。

マルチマット施工時、このシートに超強力両面テープを貼り

マルチマットを接着する。

マルチマットとアスファルトの隙間には目地コーキングを施工します。

※マルチマットとアスファルト舗装の高さを合わせます。





マルチマット施工例

コーキングを施工する箇所を
マスキングします。



コーキングガンでシーリング剤
(一成分形グレー)を注入しま
す。



